

## 令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

<b>事務事業名</b>	博多和牛ブランド強化事業補助金		
<b>担当所属</b>	農業振興課	<b>連絡先</b>	092-332-2087

## 【事務事業基本情報】

<b>区分</b>	⑥国県制度事業補助		
<b>該当規等</b>	福岡県畜産振興総合対策事業費補助金交付要綱		
<b>基本目標</b>	基本目標7__地域資源を生かした産業創出のまちづくり		
<b>政策</b>	政策1__農林水産業の振興		
<b>施策</b>	施策①__農業生産基盤を整備し、農産物の低コスト化を推進する		
<b>補助期間</b>	令和元年度まで事業予定	まで	

## 【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
<b>【目的】</b> 「博多和牛」の出荷頭数を拡大し、県産ブランド牛肉としての地位を確立するために、博多和牛肥育もと牛の導入経費を助成し、博多和牛生産者の経営の安定を図る。	① 導入後の売上向上経営体数
<b>【対象事業】</b> 博多和牛肥育もと牛の導入	
<b>【対象者】</b> 認定農業者、JA等	

## 【改革案】

<b>今後の実施方向性</b>	現状維持
畜産振興、博多和牛ブランド強化のためには、県の補助事業（市の義務負担なし。）は必要である。	

## 【指標の推移】

	単位	H31年度実績	目標値
成果指標	① 経営体	5	2

## 【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	1,728,000	1,000,000

## 【環境変化等】

<b>開始時の周辺環境・課題</b>
福岡県産ブランド「博多和牛」の出荷頭数を増やし、ブランドの地位を確立させる必要がある。また、和牛子牛の価格が高騰しており、博多和牛生産者の経営を圧迫している。博多和牛の出荷頭数を拡大し、博多和牛生産者の経営安定を図る必要がある。
<b>現状の周辺環境・課題</b>
新型コロナウイルス感染拡大の影響により、牛肉枝肉価格が大幅に下落した。利益が出ないという状況であるため、継続して経営安定を図る必要がある。
<b>今後の予想される周辺環境・課題</b>
新型コロナウイルス感染拡大の影響により、和牛の需要が著しく低迷した。今後、外食や観光客の増加が望めない限り、価格の低迷は続く予想される。今後もJAと連携して、県産ブランド牛肉としての地位を確立していく必要がある。
<b>市民及び議会等の意向・ニーズの変化等</b>
新型コロナウイルス感染拡大の影響により、子牛価格及び枝肉価格が大幅に下がってしまい、経営に大きな損害を被っている。そのため、行政による経営維持のための積極的な支援が必要である。